

市民の皆さまへ

# 大府市新型コロナウイルス感染者の傾向と 予防対策について

※1月24日現在の情報

市内において、急速な感染拡大が起きている今、市内の感染者の傾向と予防対策を次の通りまとめました。市民一丸となって、「感染しない、感染させない」を徹底しましょう。

## 1 大府市の感染者数

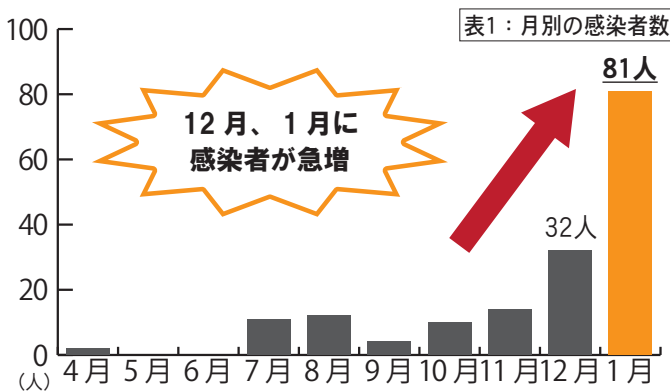
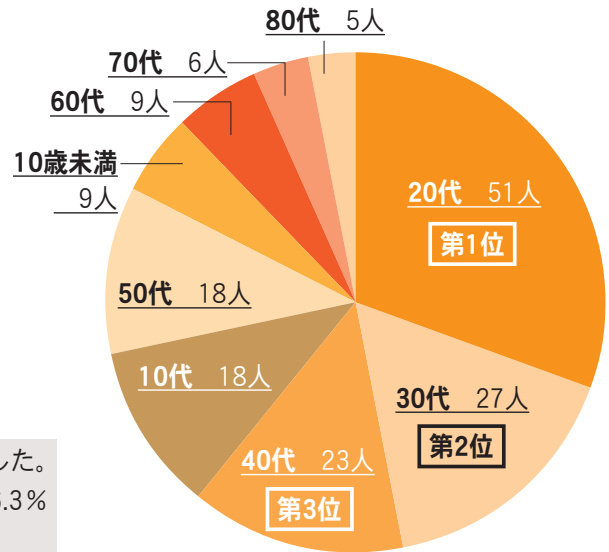
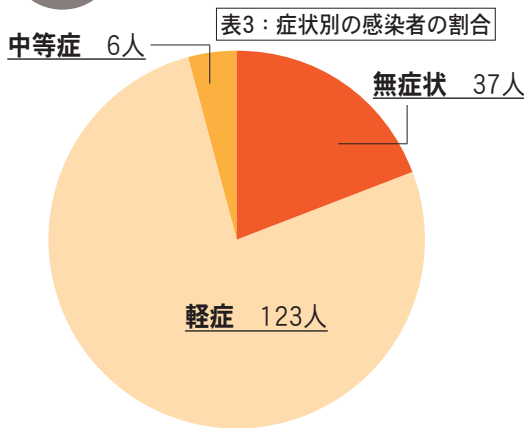


表2：年代別の感染者数(累計感染者166人の内訳)

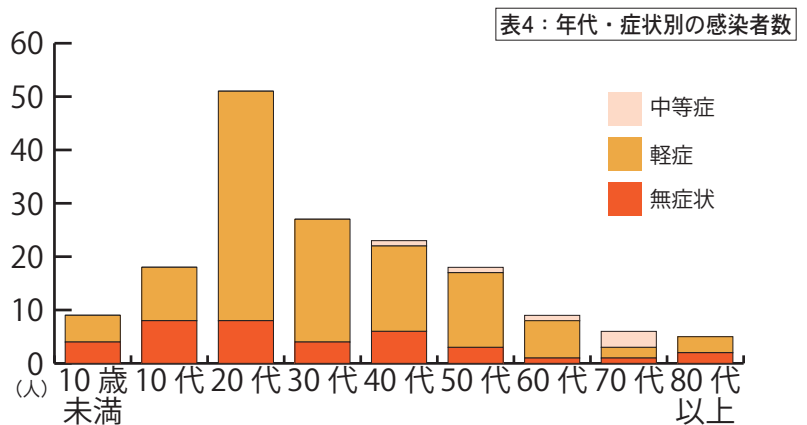


- 市内在住者で、累計166人が新型コロナウイルスに感染しました。
- 年代別では、最も多い順に20代が30.7% (51人)、30代が16.3% (27人)、40代が13.9% (23人)です(表2)。

## 2 感染者の症状



中等症：息切れ、肺炎などの所見がある症状  
軽症：呼吸器症状や息切れがなしで、咳のみなどの症状

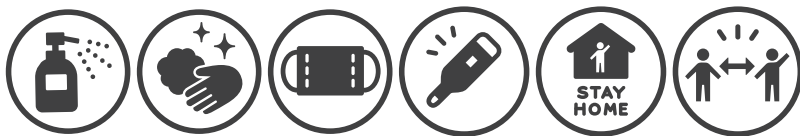


### 新型コロナウイルス感染症の特徴

- 潜伏期間は1～14日間
- 感染してから発症まで平均5～6日
- 発症する2日前から発症後7～10日程度が感染可能期間(人にうつしてしまう可能性のある期間)
- 無症状者からもうつる可能性がある。

- 「軽症」「無症状」の方が多いため、日頃から感染予防対策を徹底してください。
- 基礎疾患のある方が多い高齢者では、感染すると重症化するリスクがあります。
- 「軽症」「無症状」でも安心ではなく、その後症状が悪化することがあります。
- 症状があれば、必ず医療機関で受診してください。

### 3 感染予防対策



## 基本的な感染予防対策を徹底しよう！

- 3密の回避、手洗い・消毒、マスクの着用
- 不要不急の行動の自粛
- 同居家族以外との会食・飲食の自粛
- 大声は出さず、会話はできるだけ静かに
- 室内は小まめに換気
- 働く世代はテレワーク、時差出勤を徹底

#### 年代別グループ

##### 10～20代

- 同居家族以外との会食、飲食の自粛。特にイベント時に。
- イベントなどの参加後は自身と同居家族の健康管理に留意。
- 異なる世代との交流を控える。



##### 30～40代

- 勤務中のランチなどの飲食は、斜めに座るなど距離を保つ。できるだけ静かに飲食し、食後にマスクを付けて話す。
- テレワーク、時差出勤など、身体的距離を保って行動を。



##### 50～60代

- 飲酒を伴う場所へ出掛けることの自粛。飲食している時を含めて、大きな声で騒がない。
- 必要な医療は受診する。



##### 70代以上

- 感染すると重症化することが多いため、社会活動を控える。
- 必要な医療は受診する。
- 高齢者同士の交流だからと油断しない。

## 新型コロナうっかり注意ポイント みんなことは、ありませんか??

- マスクをしておしゃべりしていたけど、いつの間にかお茶を飲みながらしゃべっていた。ついつい食事中にしゃべりながらご飯を食べてしまっていた。
- 共用の手洗い場で、おしゃべりをしながら、歯みがきをしていた。

**同居家族以外の方と接する場合は、注意しましょう。**

## 岡村大府市長からのメッセージ

市内の新型コロナウイルス感染者数は12月、1月に急増しており、1月には市内で初めてクラスターも確認されました。年代別では20代、30代が多く、家庭内感染により広がっているケースも見受けられ、非常に憂慮しております。

一般的に若い人に無症状が多いと言われていますが、最近の東京都の調査では、むしろ若い世代より高齢世代の方が陽性判明時に無症状だった人の割合が高いという報告もあります。

年齢や症状の有無に関わらず、今できる感染対策をすべての人がとっていただきますよう、お願い申し上げます。